

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名		建設部 道路維持課							
部長	審議監	課長	補佐	主幹	主査	班	班	設計者	設計審査
工事名		市道3地区11号側溝整備工事							
工事場所		松戸市 六高台六丁目12番地先							
事 業 年 度		令和 7 年度							
工事価格		円							
請負工事費計		円							

設 計 説 明	土工 一式 排水工 一式 舗装工 一式 附帯工 一式 仮設工 一式 ※週休 2 日制適用工事
------------------	---

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
本工事費								
		土工	市道3地区11号	式	1			第 1 号内訳書参照
		排水工	市道3地区11号	式	1			第 2 号内訳書参照
		舗装工	市道3地区11号	式	1			第 3 号内訳書参照
		附帯工	市道3地区11号	式	1			第 4 号内訳書参照
		仮設工	市道3地区11号	式	1			第 5 号内訳書参照
	直接工事費計			式	1			
		共通仮設費		式	1			
		共通仮設費計		式	1			
	純工事費			式	1			
		現場管理費		式	1			

本 工 事 内 訳 書

2 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
	工事原価			式	1			
		一般管理費等		式	1			
		スクラップ		式	1			第 6 号内訳書参照
	工事価格			式	1			
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			
工事費計				式	1			

第 1 号内訳書 土工

市道3地区11号

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断		m	240			第 1 号単価表参照
舗装切断排水処分工		m3	0.4			第 2 号単価表参照
舗装版破碎積込（小規模土工）		m2	100			第 3 号単価表参照
A s 廃材運搬処分工	小規模土工	m3	5			第 4 号単価表参照
床掘り		m3	73			第 5 号単価表参照
路盤廃材運搬処分工		m3	49			第 6 号単価表参照
残土運搬処分工		m3	24			第 7 号単価表参照
埋戻し工	再生砂	m3	13			第 8 号単価表参照
埋戻し工	RC-40	m3	17			第 9 号単価表参照
埋戻し工	RM-30	m3	11			第 10 号単価表参照
仮復旧工	再生密粒度As(13) t=50	m2	77			第 11 号単価表参照

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計						

第 2 号 内訳書 排水工

市道3地区11号

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
側溝設置工	千葉県型側溝 240×240 C o ・ グレーチング蓋含む	m	210			第 12 号単価表参照
横断側溝設置工	240×240 ボルト固定式グレーチング蓋含む	m	25			第 13 号単価表参照
横断暗きょ設置工	240×240×2000	m	6			第 14 号単価表参照
集水枥設置工	400/700 H=650 グレーチング蓋込み	基	2			第 15 号単価表参照
構造物とりこわし	鉄筋構造物	m3	11			第 16 号単価表参照
鉄筋C o 廃材運搬処分工	有筋 2 次処分	m3	11			第 17 号単価表参照
現場発生品運搬	スクラップ	t	0.9			第 18 号単価表参照
計						

第 3 号内訳書 舗装工

市道3地区11号

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断		m	37			第 1 号単価表参照
舗装切断排水処分工		m3	0.1			第 2 号単価表参照
舗装版破碎		m2	618			第 19 号単価表参照
A s 廃材運搬処分工	破碎積込	m3	31			第 20 号単価表参照
不陸整正		m2	618			第 21 号単価表参照
表層工	再生密粒度As(13) t=50 Pコート	m2	618			第 22 号単価表参照
計						

第 4 号 内訳書 附帯工

市道3地区11号

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
宅内擦り付け工	材料費込	箇所	19			見積 第 23 号単価表参照
宅内排水管取付工	材料費込	箇所	20			見積 第 24 号単価表参照
人孔高さ調整工		組	7			第 25 号単価表参照
標識移設工	撤去・設置（再利用）	基	4			第 26 号単価表参照
区画線設置	実線（白） W=15cm	m	120			第 27 号単価表参照
区画線設置	実線（緑） W=15cm 月単位現場閉所	m	120			
区画線設置	破線（白） W=30cm	m	5			第 28 号単価表参照
区画線設置	セブラ（白） W=45cm	m	2			第 29 号単価表参照
区画線設置	矢印・記号・文字（白） W=15cm換算	m	69			第 30 号単価表参照
計						

第 5 号 内訳書 仮設工

市道3地区11号

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人日	121			第 31 号単価表参照
計						

第 6 号 内訳書 スクラップ

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
スクラップ	ヘビーH1	t	0.9			
計						

第 1 号 単価表

舗装版切断

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリートカッタ〔バキューム式 (超低騒音型)〕	湿式 切削深20cm級 フレート径φ56cm	%	K1			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
普通作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			
	1 m 当り					

第 1 号 単価表

舗装版切断

1 m 当り

2 頁

SCB430510				
J01	舗装版種別 = 1	アスファルト舗装版	J02	アスファルト舗装版厚 = 1
J05	費用の内訳 = 1	全ての費用		15cm以下

第 2 号 単価表

舗装切断排水処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
汚泥運搬		m3	1			第 32 号単価表参照
汚泥及び廃アルカリ処分費		kg	1, 130			
計	1 m3 当り					

第 3 号 単価表 舗装版破碎積込（小規模土工）

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
小型バックホウ（クローラ） [標準]	排出ガス対策型（第2次基準） 山積0.13m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

SCB210720
J01 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 4 号 単価表

A s 廃材運搬処分工

小規模土工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		m3	1			第 33 号単価表参照
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			
計	1 m3 当り					

第 5 号 単価表

床掘り

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0. 2 8 m 3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210030

J01 土質 = 1
J05 費用の内訳 = 1

土砂
全ての費用

J02 施工方法 = 5

上記以外（小規模）

第 6 号 単価表

路盤廃材運搬処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬		m3	1			第 34 号単価表参照
路盤廃材処分費	東葛飾	t	1.8			
計	1 m3 当り					

第 7 号 単価表

残土運搬処分工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	仮置場運搬	m3	1			第 35 号単価表参照
積込 (ルーズ)		m3	1			第 36 号単価表参照
土砂等運搬	処分場運搬	m3	1			第 37 号単価表参照
建設発生土処理費		m3	1			
計	1 m3 当り					

第 8 号 単価表

埋戻し工

再生砂

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し		m3	1			第 38 号単価表参照
砂	再生	m3	1.33			
計	1 m3 当り					

第 9 号 単価表

埋戻し工

RC-40

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し		m3	1			第 38 号単価表参照
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	1			
計	1 m3 当り					

第 10 号 単価表

埋戻し工

RM-30

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し		m3	1			第 38 号単価表参照
再生粒度調整碎石	RM30～0	m3	1			
計	1 m3 当り					

第 11 号 単価表

仮復旧工

再生密粒度As(13) t=50

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
振動ローラ（舗装用）〔ハンドガイド式〕	運転質量0.5～0.6t	%	K1			
振動コンパクタ〔前進型〕	機械質量40～60kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
特殊作業員		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（13）	%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			

第 11 号 単価表

仮復旧工

再生密粒度As(13) t =50

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 1

J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

1. 4m未満（仕上厚50mm以下）

再生密粒度アスコン（1 3）

全ての費用

J02 1層当平均仕上厚 50mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 5

無し

第 12 号 単価表

側溝設置工

千葉県型側溝 240×240
C o ・グレーチング蓋含む

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝	千葉県型側溝 240×240×2000	m	10			第 39 号単価表参照
蓋版 (240用)	C o 蓋 330×100×495mm	枚	19			第 40 号単価表参照
蓋版 (240用)	グレーチング 330×485×100mm T-25 普通目	枚	1			第 41 号単価表参照
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

第 13 号 単価表

横断側溝設置工

240×240

ボルト固定式グレーチング蓋含む

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
横断側溝	基礎碎石込み	m	10			第 42 号単価表参照
蓋版 (240用)	4 点ボルト固定式グレーチング T-25 普通目	枚	10			第 43 号単価表参照
コンクリート		m3	0.53			第 44 号単価表参照
型枠		m2	2			第 45 号単価表参照
モルタル練		m3	0.053			第 46 号単価表参照
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

第 14 号 単価表

横断暗きょ設置工

240×240×2000

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]	2 5 t 吊	%	K1			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
材料構成比		%	Z			
ボックスカルバート		%	Z1			見積
	1 m 当り					

SCB222880

- J01 作業区分 = 1
- J03 内空幅・内空高 (m) = 1
- J05 PC鋼材による縦締め = 1
- J08 費用の内訳 = 1

据付
0<B≤1.25 0<H≤1.25
無し
全ての費用

- J02 製品長 = 3
- J04 基礎材種別 = 1
- J06 ラフテレーンクレーン賃料補正係数 = 1

2.0m/個
基礎碎石+均しコンクリート
標準

第 15 号 単価表

集水桝設置工

400/700 H=650
グレーチング蓋込み

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
プレキャスト集水桝		基	1			第 47 号単価表参照
集水桝	400/700 H=650 底なし	基	1			
グレーチング（集水桝用）	内々400×400, T-25 普通目	本	1			
コンクリート		m3	0.02			流底部 第 44 号単価表参照
計	1 基 当り					

第 16 号 単価表

構造物とりこわし

鉄筋構造物

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋構造物	昼間 機械施工 制約受ける 月単位現場閉所	m3	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 m3 当り					

SWB824010

J01 構造物区分 = 2

鉄筋構造物

J03 時間的制約の有無 = 2

有り

J05 低騒音・低振動対策 = 1

必要

J02 工法区分 = 1

J04 夜間作業の有無 = 1

機械施工

無し

第 17 号 単価表

鉄筋 C の廃材運搬処分工

有筋 2 次処分

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		m3	1			第 48 号単価表参照
有筋 2 次処分費	東葛飾	t	2.5			
計	1 m3 当り					

※施工パッケージ単価

第 18 号 単価表

現場発生品運搬

スクラップ

1 t 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
トラック [クレーン装置付]	ベーストラック 2 t 積 吊能力 2. 9 t	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 t 当り					

SCB010410

J01 トラック機種 = 1 クレーン装置付2t級、吊能力2.9t
J04 片道運搬距離 (km) DID有 = 2 3.0km以下

J02 DID区間の有無 = 2 有り

第 19 号 単価表

舗装版破碎

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
コンクリート圧砕装置（大割機）	開口幅735～850mm破碎力550～980kN	%	K1			
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕	山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	%	K2			
労務構成比		%	R			
運転手（特殊）		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m2 当り					

第 19 号

単価表

舗装版破碎

1

m2

当り

2 頁

SCB430310			
J01	舗装版種別 = 1	アスファルト舗装版	J02 障害等の有無 = 1
J03	騒音振動対策 = 2	必要	J04 舗装版厚 = 3
J06	積込作業の有無 = 1	有り	J07 費用の内訳 = 1
			無し
			15cm以下
			全ての費用

第 20 号 単価表

A s 廃材運搬処分工

破碎積込

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		m3	1			第 49 号単価表参照
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			
計	1 m3 当り					

第 21 号 単価表

不陸整正

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
モータブレード [土工用・排ガス対策型(第2次)]	ブレード幅 3. 1 m	%	K1			
ロードローラ [マカダム・排ガス対策型(第2次)]	運転質量 1 0 t 締固め幅 2. 1 m	%	K2			
タイヤローラ [普通型]	運転質量 8 ～ 2 0 t	%	K3			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
普通作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 21 号 単価表

不陸整正

1 m2 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生粒度調整碎石	RM－30	%	Z1			
軽油		%	Z2			
	1 m2 当り					

SCB410010

J01 補足材料の有無 = 2

J03 補足材料 = 8

有り

再生粒度調整碎石 RM-30

J02 補足材料平均厚さ = 9

J04 費用の内訳 = 1

29mm以上34mm未満

全ての費用

第 22 号 単価表

表層工

再生密粒度As(13) t =50
Pコート

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	%	K1			
タイヤローラ [普通型]	運転質量8～20t	%	K2			
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12t	%	K3			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
運転手 (特殊)		%	R2			
特殊作業員		%	R3			
土木一般世話役		%	R4			
材料構成比		%	Z			

第 22 号 単価表

表層工

再生密粒度As(13) t =50
Pコート

1 m2 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン（1 3）	%	Z1			
アスファルト乳剤	P K－3 プライムコート用	%	Z2			
軽油		%	Z3			
	1 m2 当り					

SCB410260
J01 平均幅員 = 4
J05 材料 = 11
J07 費用の内訳 = 1

3.0m超
再生密粒度アスコン（1 3）
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50
J06 瀝青材料種類 = 2
プライムコート PK-3

第 23 号 単価表

宅内擦り付け工

材料費込

1 箇所 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

第 24 号 単価表

宅内排水管取付工

材料費込

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計	1 箇所 当り					

第 25 号 単価表

人孔高さ調整工

1 組 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				0.08*1.5
特殊作業員		人				0.08*1.5
普通作業員		人				0.16*1.5
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4. 9 t 吊	日				0.08*1.5
諸雑費		式	1			
計	1 組 当り					

SDGD10810

J01 作業区分 = 2

調整コンクリートブロックを使用しない

J02 トラッククレーン賃料補正 = 1

標準 (1.0)

第 26 号 単価表

標識移設工

撤去・設置（再利用）

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
標識柱・基礎撤去（路側式）		基	1			第 50 号単価表参照
標識柱・基礎設置（路側式）		基	1			第 51 号単価表参照
計	1 基 当り					

第 27 号 単価表

区画線設置

実線（白） W=15cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 実線15cm 制約受ける 月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融 型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	570			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	25			
接着用プライマー	区画線用	kg	25			
軽油		L	40			
諸雑費（率+まるめ）		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
J05 時間的制約の有無 = 2 有り
J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1 溶融式手動
J04 規格・仕様区分 = 1 実線 15cm
J06 塗布厚 = 1 1.5mm
J08 未供用区間の場合の補正 = 1 無し
J11 塗料区分 = 1 白
J13 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 28 号 単価表

区画線設置

破線（白） W=30cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 破線30cm 制約受ける 月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融 型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	1,130			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	50			
接着用プライマー	区画線用	kg	50			
軽油		L	73			
諸雑費（率+まるめ）		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
 J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
 J05 時間的制約の有無 = 2 有り
 J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
 J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
 J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1 溶融式手動
 J04 規格・仕様区分 = 7 破線 30cm
 J06 塗布厚 = 1 1.5mm
 J08 未供用区間の場合の補正 = 1 無し
 J11 塗料区分 = 1 白
 J13 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 29 号 単価表

区画線設置

セブラ（白） W=45cm

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 セブラ45cm 制約受ける 月単位現場閉所	m	1,000			
トラフィックペイント 溶融 型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	1,700			
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	75			
接着用プライマー	区画線用	kg	75			
軽油		L	89			
諸雑費（率+まるめ）		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
J05 時間的制約の有無 = 2 有り
J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1 溶融式手動
J04 規格・仕様区分 = 12 ゼブラ 45cm
J06 塗布厚 = 1 1.5mm
J08 未供用区間の場合の補正 = 1 無し
J11 塗料区分 = 1 白
J13 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 30 号 単価表

区画線設置

矢印・記号・文字（白） W=15cm換算

1000 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
区画線設置（溶融式） 昼間	豪雪無 矢印・記号・文字 制約受 月単位現場開所	m	1,200			1000*1.2
トラフィックペイント 溶融 型	3種1号 ビーズ15～18 白	kg	684			570*1.2
ガラスビーズ	0.106～0.850mm	kg	30			25*1.2
接着用プライマー	区画線用	kg	30			25*1.2
軽油		L	120			100*1.2
諸雑費（率+まるめ）		式	1			
計	1000 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821210

J01 夜間作業の有無 = 1 無し
J03 豪雪補正の有無 = 1 無し
J05 時間的制約の有無 = 2 有り
J07 排水性舗装に施工する場合の補正 = 1 無し
J09 溶融式塗料規格 = 1 含有量15～18%
J12 プライマー規格 = 1 アスファルト舗装

J02 施工方法区分 = 1
J04 規格・仕様区分 = 13
J06 塗布厚 = 1
J08 未供用区間の場合の補正 = 1
J11 塗料区分 = 1
J13 費用の内訳 = 1

溶融式手動
矢印・記号・文字 15cm換算
1.5mm
無し
白
全ての費用

第 31 号 単価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 32 号 単価表

汚泥運搬

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
 J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
 J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 13 23.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7 人力
 J04 DID区間の有無 = 2 有り

第 33 号 単価表 殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 3
J03 DID区間の有無 = 2
J13 費用の内訳 = 1

舗装版破碎
有り
全ての費用

J02 積込工法区分 = 4
J10 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 15.0km以下

機械積込 (小規模土工)

第 34 号 単価表 土砂等運搬

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 2 小規模
J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 17.0km以下

J02 積込機種・規格 = 5
J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)
有り

第 35 号 単価表

土砂等運搬

仮置場運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 2 小規模

J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)

J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 4 2.0km以下

J02 積込機種・規格 = 5

J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3) 有り

第 36 号 単価表 積込 (ルーズ) 1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ (クローラ型) [標準型]	排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.8m3	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210020

J01 土質 = 1

土砂

J02 作業内容 = 1

土量50,000m3未満

第 37 号 単価表

土砂等運搬

処分場運搬

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東京単価	積算単価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	1 0 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 1

J03 土質 = 1

J06 運搬距離 (km) (DID区間有) = 14 19.5km以下

標準
土砂 (岩塊・玉石混り土含む)

J02 積込機種・規格 = 1

J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.8m3 (平積0.6m3)
有り

第 38 号 単価表

埋戻し

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	%	K1			
ランマ	質量60～80kg	%	K2			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
運転手（特殊）		%	R3			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
ガソリン	レギュラー	%	Z2			

第 38 号 単価表

埋戻し

1 m3 当り

2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m3 当り					

SCB210410

J01 施工方法 = 5

J04 費用の内訳 = 1

上記以外（小規模）
全ての費用

J02 土質 = 1

土砂

第 39 号 単価表

U型側溝

千葉県型側溝

240×240×2000

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間	L 2 0 0 0 1 0 0 0 k g 以下 制約受ける 月単位現場閉所	m	10			
落ぶた式側溝	240×240×2000	個	5			特別調査
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m ³	0.828			0.69*1.2
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821410

J01 作業区分 = 1 据付け
 J03 夜間作業の有無 = 1 無し
 J06 U型側溝の規格・仕様 = 2 L=2000mm
 J08 時間的制約の有無 = 2 有り
 J10 基礎碎石施工の有無 = 1 有り
 J12 基礎碎石設計数量（実数入力）[m³/10m] = 0.69

J02 L=1000・L=4000の使用の有無 = 1 無し
 J04 U型側溝の種類 = 4 側溝（各種）
 J07 U型側溝の質量 = 3 1000kg/個以下
 J09 施工箇所における補正 = 1 無し
 J11 基礎碎石の種類 = 5 再生クラッシャーラン 40～0

第 40 号 単価表

蓋版 (240用)

C o 蓋 330×100×495mm

100 枚 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間	4 0 k g 以下 制約受ける 月単位現場閉所	枚	100			
側溝蓋 (240用)	C o 蓋 330×100×495mm	枚	100			特別調査
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	100 枚 当り					
	1 枚 当り					

SWB821430

J01 作業区分 = 1

J03 蓋版の種類 = 5

J06 時間的制約の有無 = 2

据付け

蓋版 (各種)

有り

J02 夜間作業の有無 = 1

J05 規格・仕様区分 = 1

J07 施工箇所における補正 = 1

無し

40kg/枚以下

無し

第 41 号 単価表

蓋版 (240用)

グレーチング 330×485×100mm

T-25 普通目

100 枚 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間	4 0 k g 以下 制約受ける 月単位現場閉所	枚	100			
側溝蓋	グレーチング 330×485×100mm	枚	100			特別調査
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	100 枚 当り					
	1 枚 当り					

SWB821430

J01 作業区分 = 1

J03 蓋版の種類 = 5

J06 時間的制約の有無 = 2

据付け

蓋版 (各種)

有り

J02 夜間作業の有無 = 1

J05 規格・仕様区分 = 1

J07 施工箇所における補正 = 1

無し

40kg/枚以下

無し

第 42 号 単価表

横断側溝

基礎碎石込み

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
U型側溝 昼間	L 2 0 0 0 1 0 0 0 k g 以下 制約受ける 月単位現場閉所	m	10			
横断側溝	240×240	個	5			特別調査
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m ³	0.954			0.795*1.2
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

SWB821410

J01 作業区分 = 1 据付け
 J03 夜間作業の有無 = 1 無し
 J06 U型側溝の規格・仕様 = 2 L=2000mm
 J08 時間的制約の有無 = 2 有り
 J10 基礎碎石施工の有無 = 1 有り
 J12 基礎碎石設計数量（実数入力）[m³/10m] = 0.795

J02 L=1000・L=4000の使用の有無 = 1 無し
 J04 U型側溝の種類 = 4 側溝（各種）
 J07 U型側溝の質量 = 3 1000kg/個以下
 J09 施工箇所における補正 = 1 無し
 J11 基礎碎石の種類 = 5 再生クラッシャーラン 40～0

第 43 号 単価表

蓋版 (240用)

4 点ボルト固定式グレーチング

T-25 普通目

100 枚 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間	4 0 k g 以下 制約受ける 月単位現場閉所	枚	100			
側溝蓋	4 点ボルト固定式グレーチング	枚	100			特別調査
諸雑費 (まるめ)		式	1			
計	100 枚 当り					
	1 枚 当り					

SWB821430

J01 作業区分 = 1

J03 蓋版の種類 = 5

J06 時間的制約の有無 = 2

据付け

蓋版 (各種)

有り

J02 夜間作業の有無 = 1

J05 規格・仕様区分 = 1

J07 施工箇所における補正 = 1

無し

40kg/枚以下

無し

第 44 号 単価表

コンクリート

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
特殊作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
材料構成比		%	Z			
生コンクリート	1 8 - 8 - 2 5 (2 0) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB240010

J01 構造物種別 = 1

J03 コンクリート規格 = 41

J07 現場内小運搬の有無 = 2

無筋・鉄筋構造物

18-8-25 (高炉)

無し

J02 打設工法 = 4

J05 養生工の種類 = 2

J13 費用の内訳 = 1

人力打設

一般養生

全ての費用

第 45 号 単価表

型枠

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
型わく工		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
	1 m2 当り					

SCB240210

J01 型枠の種類 = 1

一般型枠

J02 構造物の種類 = 1

鉄筋・無筋構造物

第 46 号 単価表

モルタル練

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
労務構成比		%	R			
普通作業員		%	R1			
土木一般世話役		%	R2			
材料構成比		%	Z			
セメント（高炉B）	2 5 k g 袋入	%	Z1			
コンクリート用骨材 砂	洗い 細目	%	Z2			
	1 m3 当り					

SCB240060

J01 セメント種類 = 2

高炉

J02 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 47 号 単価表

プレキャスト集水桝

1 基 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (特殊)		%	R1			
普通作業員		%	R2			
土木一般世話役		%	R3			
特殊作業員		%	R4			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 基 当り					

第 47 号

単価表

プレキャスト集水桝

1 基 当り

2 頁

SCB222800			
J01	作業区分 = 1	据付	J02 製品質量 (kg/基) = 4
J03	基礎碎石の有無 = 1	有り	J04 費用の内訳 = 1
			400kgを超え600kg以下 全ての費用

第 48 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 2
J03 DID区間の有無 = 2
J13 費用の内訳 = 1

コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
有り
全ての費用

J02 積込工法区分 = 1
J04 運搬距離 (km) (DID区間有無) = 4 8.0km以下

機械積込

第 49 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			
機械構成比		%	K			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			
労務構成比		%	R			
運転手 (一般)		%	R1			
材料構成比		%	Z			
軽油		%	Z1			
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 3
J03 DID区間の有無 = 2
J13 費用の内訳 = 1

舗装版破碎
有り
全ての費用

J02 積込工法区分 = 2
J06 運搬距離 (km) (DID区間有) = 11 17.5km以下

機械 (対策不要厚15cm超) 又は必要

第 50 号 単価表

標識柱・基礎撤去（路側式）

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
標識柱・基礎撤去（路側式）	単柱式φ60.5～φ101.6 月単位現場閉所	基	1			
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 基 当り					

SWB812190

J01 形式 = 1 単柱式（基礎含む）
J03 時間的制約を受ける場合の補正 = 1 無

J02 施工規模加算 = 2 3～4基
J04 夜間作業の補正 = 1 無

第 51 号 単価表

標識柱・基礎設置（路側式）

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
標識柱・基礎設置（路側式）	単柱式 メッキ＋塗装 φ 6 0 . 5 月単位現場閉所	基	1			
道路標識柱	路側式用	基	1			建設物価・積算資料2025年6月号
諸雑費（まるめ）		式	1			
計	1 基 当り					

SWB812110

J01 柱の規格 = 1
J03 時間的制約を受ける場合の補正 = 1 無
J05 曲げ支柱加算 = 1 無
J07 塗装仕様 = 2

単柱式（基礎含む）φ60.5
下地亜鉛メッキ＋静電粉体塗装（白色）

J02 施工規模加算 = 2
J04 夜間作業の補正 = 1
J06 柱の材料費の計上 = 2

3～4基
無
無

設計基本情報

項 目	内 容	備 考
単価世代	2025年7月1日	
諸経費の工種	道路改良工事	
施工地域補正	一般交通影響有り(2)-2	
時間的制約状況	制約を受ける	昼間（1.06） 交通誘導警備員の時間的制約は考慮しない。
週休2日補正	月単位＜現場閉所＞	
夜間作業の有無	無し	

市道3地区11号

数量総括表

工種	名 称	規 格	単位	数量
工事延長			m	133
土工	舗装版切断		m	240
	舗装切断排水処分工		m ³	0.4
	舗装版破碎積込（小規模土工）		m ²	100
	A s 廃材運搬処分工	小規模土工	m ³	5
	床掘り		m ³	73
	路盤廃材運搬処分工		m ³	49
	残土運搬処分工		m ³	24
	埋戻し工	再生砂	m ³	13
	埋戻し工	RC－40	m ³	17
	埋戻し工	RM－30	m ³	11
	仮復旧工	再生密粒度As(13) t=50	m ²	77
排水工	側溝設置工	千葉県型側溝 240×240 C o ・ グレーチング蓋含む	m	210
	横断側溝設置工	240×240 ボルト固定式グレーチング蓋含む	m	25
	横断暗きょ設置工	240×240×2000	m	6
	集水柵設置工	400/700 H=650 グレーチング蓋込み	基	2
	構造物とりこわし	鉄筋構造物	m ³	11
	鉄筋C o 廃材運搬・処分	有筋2次処分	m ³	11
	現場発生品運搬	スクラップ	t	0.9
舗装工	舗装版切断		m	37
	舗装切断排水処分工		m ³	0.1
	舗装版破碎		m ²	618
	A s 廃材運搬処分工	破碎積込	m ³	31
	不陸整正		m ²	618
	表層工	再生密粒度As(13) t=50 コート	m ²	618

市道3地区11号

数量総括表

工種	名 称	規 格	単位	数量
附帯工	宅内擦り付け工	材料費込	箇所	19
	宅内排水管取付工	材料費込	箇所	20
	人孔高さ調整工		組	7
	標識移設工	撤去・設置（再利用）	基	4
	区画線設置	実線（白） W=15cm	m	120
	区画線設置	実線（緑） W=15cm 月単位現場閉所	m	120
	区画線設置	破線（白） W=30cm	m	5
	区画線設置	ゼブラ（白） W=45cm	m	2
	区画線設置	矢印・記号・文字（白） W=15cm換算	m	69
仮設工	交通誘導警備員B		人	121
スクラップ	ヘビーH 1		t	0.9

特記仕様書及び施工条件の明示

工 事 名 称	市道3地区11号側溝整備工事		
工 事 箇 所	松戸市 六高台六丁目12番地先		
工 事 概 要	土 工・・・一式	排水工・・・一式	舗装工・・・一式
	附帯工・・・一式	仮設工・・・一式	

工事請負契約書、千葉県土木工事共通仕様書及び関係法令等を遵守すること。

明 示 項 目	明 示 事 項
工事関係	工事着手前に周辺住民及び地権者等との調整をはかり、全ての作業を工期内に完了しなければならない。 また、原則として土日祝日は作業を休止すること。 昼間の作業時間は8：30～17：00とする。 ただし、道路上の作業時間は所轄警察の道路使用許可証に従うこと。
用地関係	特になし
契約制度関係 (週休2日制)	本工事は、週休2日制適用工事である。 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。 なお、予定価格には月単位の週休2日（4週8休以上）達成相当の経費を補正している。 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。
公害対策関係	常に整理整頓及び清掃するなど周辺環境の保全、安全確保に留意すること。また、騒音及び振動対策についても極力、低減するよう努めること。（低騒音型建設機械等使用・クラクション音の制限） 現場の状況により、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土を使用する場合には、配合設計の段階、及び施工後に六価クロムについて、平成3年8月23日付け環境庁告示第46号に規定される溶出試験を行い、あらかじめ土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。
安全対策関係	安全管理及び安全教育の徹底を図り現場内の安全に努める。 荒天時及び荒天が予測される時は作業を中止し、現場周辺の安全を確保すること。 交通整理員の配置については、交通に支障をきたさぬよう適正に配置すること。
工事用道路関係	開放時におけるマンホール・側溝及び舗装の段差には、十分注意を払い管理すること。 また、近隣住民とのトラブルが無いよう努めること。
仮設備関係	施工方法等を考慮の上、請負者にて設置を行う。

明 示 項 目	明 示 事 項
残土・産業廃棄物関係	法令に従い適切に処分し、関係書類を提出すること。 ただし、A s ガラ及びコンクリートガラ等は、再利用を図るため、再生プラント施設へ搬出すること。
工事支障物件等	特に地下埋設等の占用物については事前に調査しておくこと。 また、調査に係る費用は請負者の負担とする。なお、近接作業のおそれがある場合は、必ず、占用者の立会いのもと施工すること。 マンホール等の高さ調整がある場合は、速やかに報告すること。
施工体制	施工体制、下請け施工については、建設業法等を遵守すること。
境界杭等	道路境界（官杭(プレート)、及び民杭(プレート)）は、請負者の責任において確認し、工事完了後に復元するものとする。 特に民民の境界については、必ず杭の有無に係わらず写真を撮り住民立会いのもと復元すること。 公共基準点が設置されている、若しくは発見した場合は、監督職員に報告するとともに、管理者の指示に従い、適切な措置をとること。
公共基準点の維持管理	工事施工区間内に公共基準点等確認された場合、建設総務課との協議を実施し、必要な申請書類を提出すること。
再生資源の利用	原則として、舗装材等については、再生材を利用すること。 A s ガラ等は、再生資源として処理プラント等に搬出するので、仮置場等で他現場の発生材と混ざらないよう管理すること。
施工管理に関する特記事項 （側溝）	側溝の敷設については、宅地との高さ等を十分に考慮し、縦横断計画を立てること。また、計画した高さについては現場立会いのもと監督職員と高さの確認を行い、承認を得ること。 請負者はその高さに基づき管理しなければならない。 承認後、計画高さ等に変更が生じた場合は速やかに監督職員と書面にて協議を行い、再度承諾を得てから施工すること。 舗装は、道路左右の街築高さを基準とし、道路のセンター高を計画し、平坦性を十分に考慮し、横断勾配を計画すること。 計画した高さは、監督職員の承認を得て、その高さに基づき管理しなければならない。 横断勾配については2%を原則とする。

明 示 項 目	明 示 事 項
施工管理に関する特記事項 (現状復旧)	請負者は、施工に際し施工現場周辺、及び他の構造物並びに施設(民地内)などへ影響を及ぼさないように施工しなければならない。周辺施設への影響が予想される場合には直ちに監督職員へ通知し、その対応方法等に関して協議し決定するものとする。また、損傷が請負者の過失によるものと認められる場合、請負者自らの負担で現状復旧しなければならない。
完了確認検査 (事前検査)	請負者は、日常管理の段階確認、立会い確認とは別に、工事監督職員等による完了確認検査を受検しなければならない。 完了確認検査は、しゅん工届提出前に、工事完了した時点で速やかに受検すること。
熱中症対策に資する 現場管理費の補正の 試行工事	本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。
その他	地元住民等の要望等を受けたとき、及び疑義等があるときは、随時協議すること。 工事内容及び施工範囲の詳細については、監督職員と現場立会い等を実施した上で、確認すること。また、起終点の立会いに関しては立会い写真を撮り、しゅん工図書に収めること。

建設副産物に関する特記仕様書

1. 共通事項

- 元請業者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、協力業者もこれを周知徹底すること。
- 請負者は「建設リサイクル推進計画2020」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」を「建設副産物情報交換システム（COBRIS）」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。
- 「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」に基づき、建設副産物の処理に先立ち「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を1部提出すること。
なお、建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分について許可業者と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。
- 建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に1部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料（受入伝票、写真等）を監督職員に提出し、確認を受けること。
- 建設廃棄物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票のD票及びE票の写しを提出すること。
また、電子マニフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を収録した電子媒体又は建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処分終了時に登録される情報を印刷したもの（受渡確認表等）を提出すること。
- 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土が発生する場合は、柏市岩井296-1番地先、片道運搬距離16.7 kmの㈱エスブロックに搬出するものとする。

建設発生土の処分については、仮置きについて考慮するものとする。

3. 改良土

発生土の内、図面等の指示により改良土を埋戻し材として利用する場合は千葉県知事の許可を得た改良プラントに発生土を搬出し、改良土を得るものとする。

4. 路盤廃材

本工事により発生する路盤材(49m³)は、柏市風早1-5-1地先、片道運搬距離13.3kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。

5. 建設廃棄物

本工事により発生する

1) アスファルト塊 (36m³) は、柏市風早1-5-1地先、
片道運搬距離13.3kmの東京石油興業㈱に運搬し、処理するものとする。

2) コンクリート塊 (11m³) は、松戸市松飛台286-17地先、
片道運搬距離6.4kmの石建商事㈱に運搬し、処理するものとする。

3) 建設発生木材 (——— m³) は、 ——— 市 ——— 町地先、 ———
片道運搬距離 ——— kmの ——— に運搬し、処理するものとする。 ———

4) 建設汚泥 (0.5m³) は、八千代市吉橋字内野1075-9地先、
片道運搬距離20.3kmの千葉丸辰道路㈱に運搬し、処理するものとする。

5) 建設混合廃棄物 (——— m³) は、 ——— 市 ——— 町地先、 ———
片道運搬距離 ——— kmの ——— に運搬し、処理するものとする。 ———

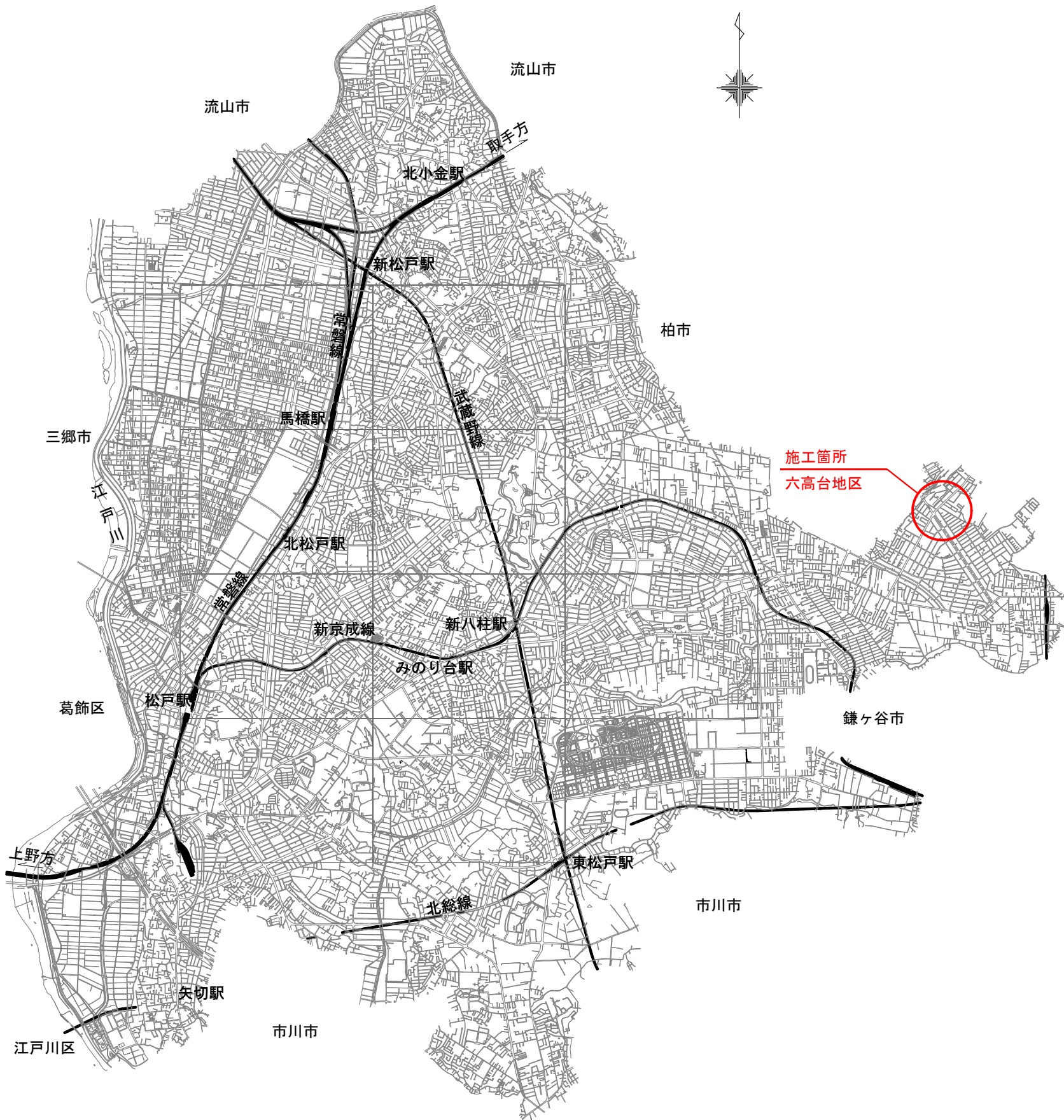
なお、運搬に先立ち受入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。
工事発注後、上記の指定処理により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。
片道運搬距離は積算上代表地点から算出した距離であり、実際の運搬距離と差異が生じた場合においては設計変更の対象としない。

又、元請業者は、次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- ① 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- ② 運搬経路の適切な設定及び車両並びに積載量等の適切な管理により騒音、振動、塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- ③ 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打合せを行い、環境保全に留意すること。
- ④ 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

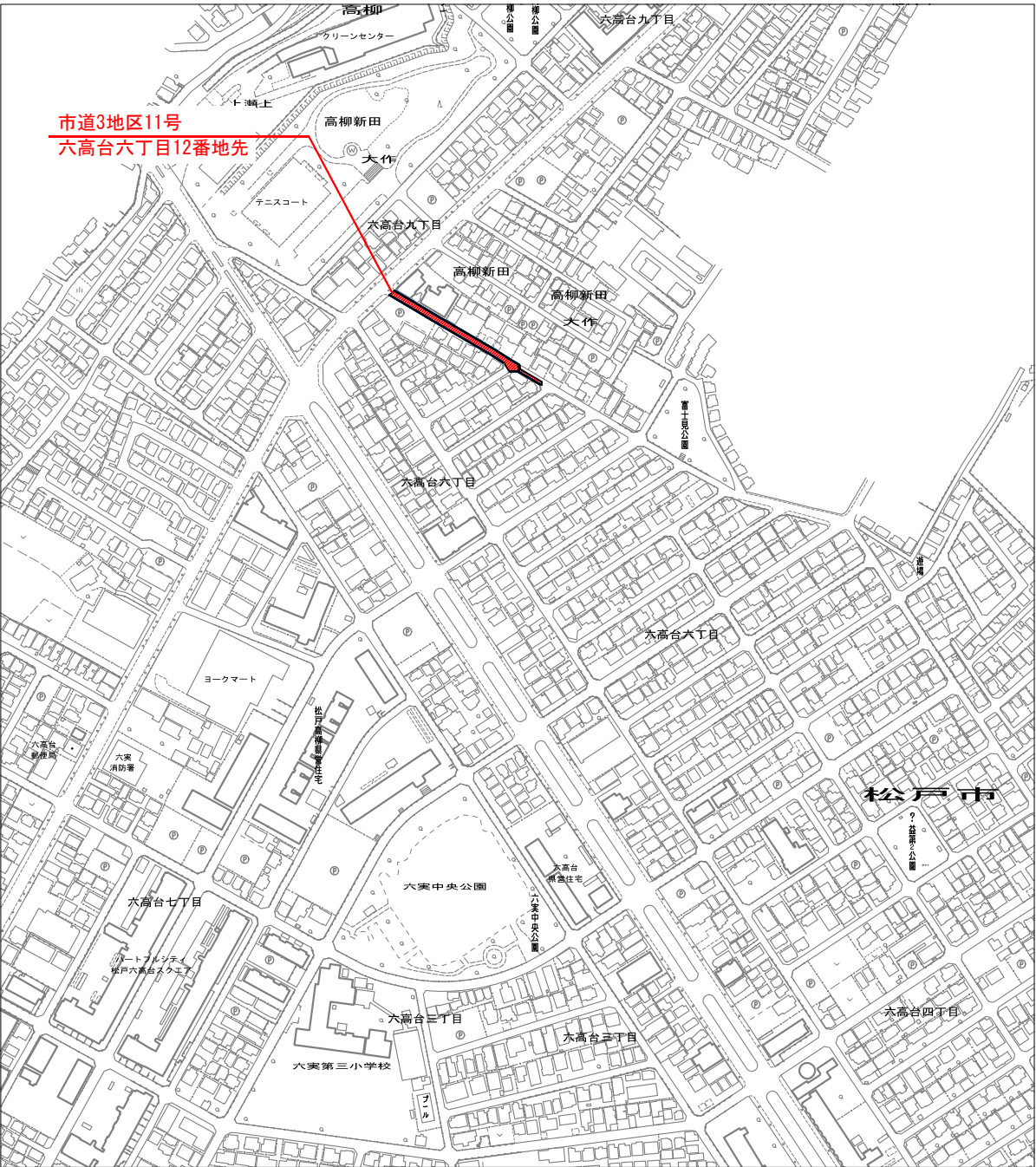
位置図・案内図

位置図
S=1:25,000



案内図
S=1:2,500

【六高台地区】

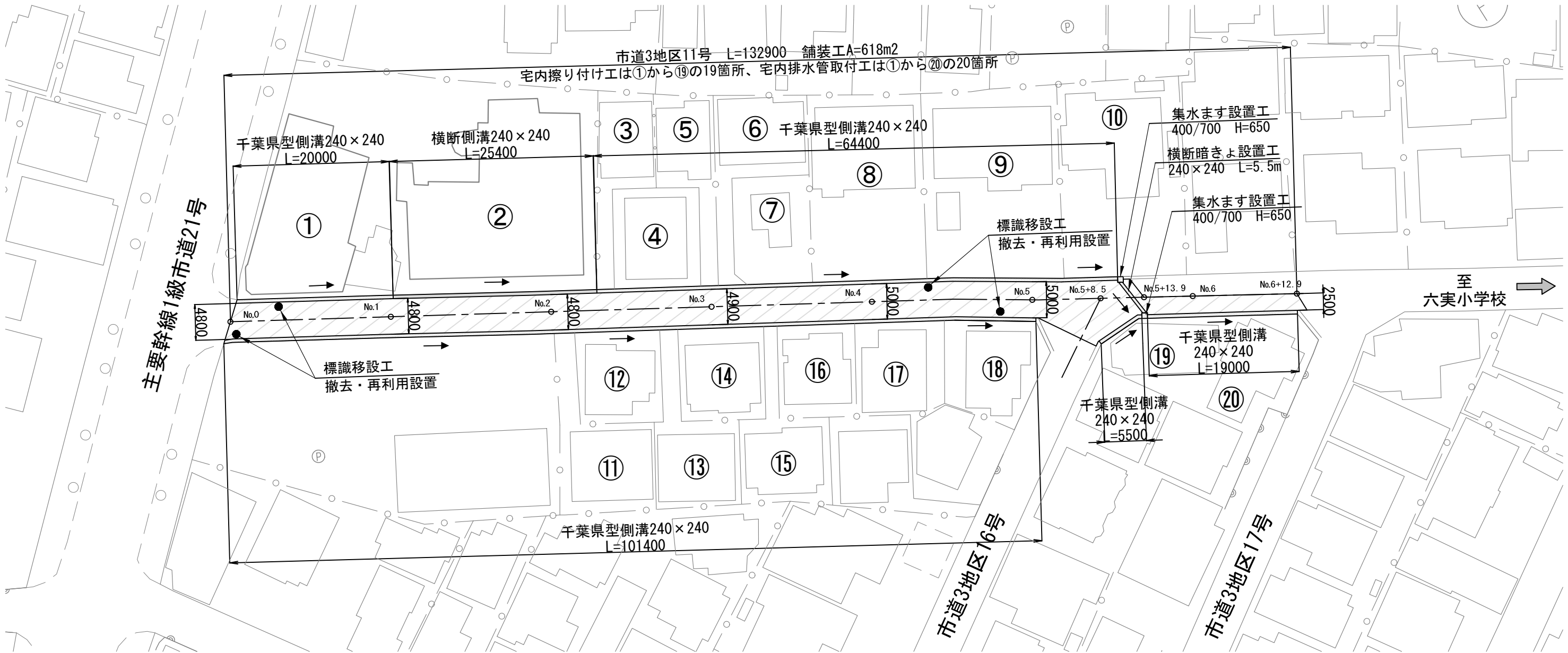


全 体 工 事 概 要	工事延長		133m
	土 工		一式
	排 水 工		一式
	舗 装 工		一式
	附 帯 工		一式
	仮 設 工		一式

令和7年度			
工事名称	市道3地区11号側溝整備工事		
工事箇所	松戸市六高台六丁目12番地先		
図面種別	位置図・案内図		
図面番号	全 3 葉の内第 1 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

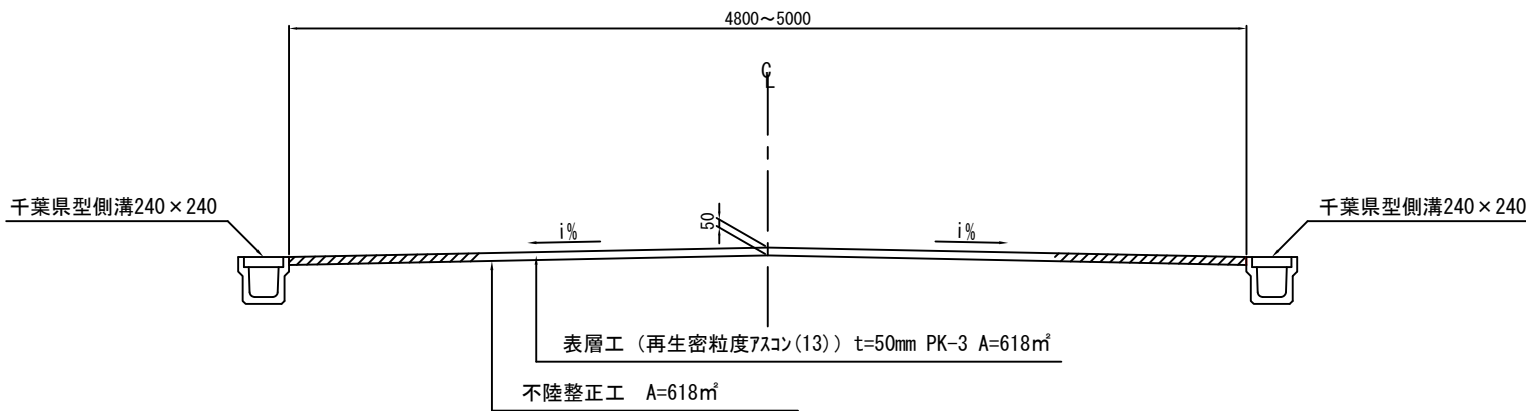
平面図・標準断面図

平面図 S=1/500



標準断面図

S=1/40



- 注1) 計画した高さについては、現場立会の上、監督職員の承認を得ること。
- 注2) 側溝の敷設は、既設構造物高さ等を十分に考慮し、縦横断計画を立て、計画平面図・計画縦断図・計画横断図を作成し、監督職員に提出すること。
- 注3) 計画した高さについては、現場立会の上、相互確認を行い、監督職員の承認を得ること。
- 注4) 舗装は左右の既設構造物高さを基準とし、縦横断計画を立て、計画平面図、計画縦断図、計画横断図を作成し監督職員に提出すること。
- 注5) 横断勾配はi=2%を原則とする。

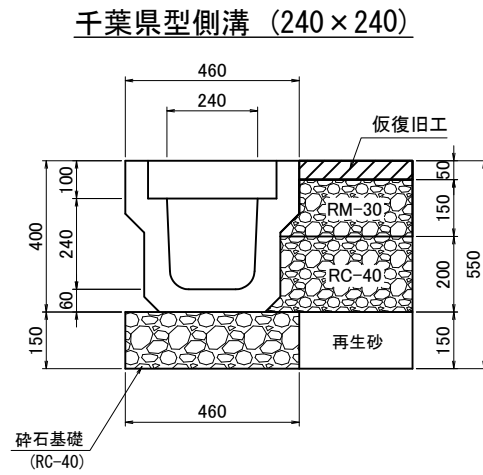
動態図P83 J-2

工事概要	工事延長	133m
	土工	一式
	排水工	一式
	舗装工	一式
	附帯工	一式
	仮設工	一式

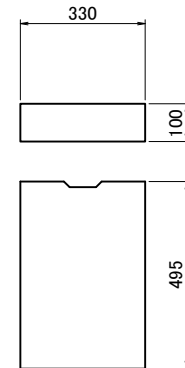
令和 7 年度			
工事名称	市道3地区11号側溝整備工事		
工事箇所	松戸市六高台六丁目12番地先		
図面種別	平面図・標準断面図		
図面番号	全 3 葉の内第 2 号		
縮 尺	図示	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

排水構造図

千葉県型側溝

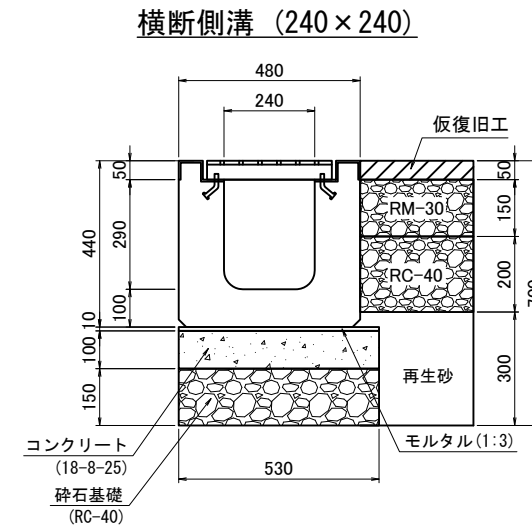
$$S=1/20$$


千葉県型側溝ふた

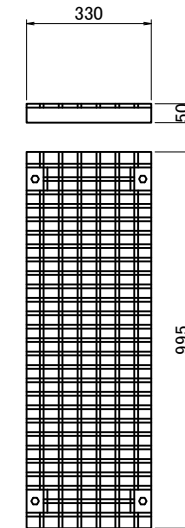


※ グレーチングについては、10mに1箇所設置するものとする。

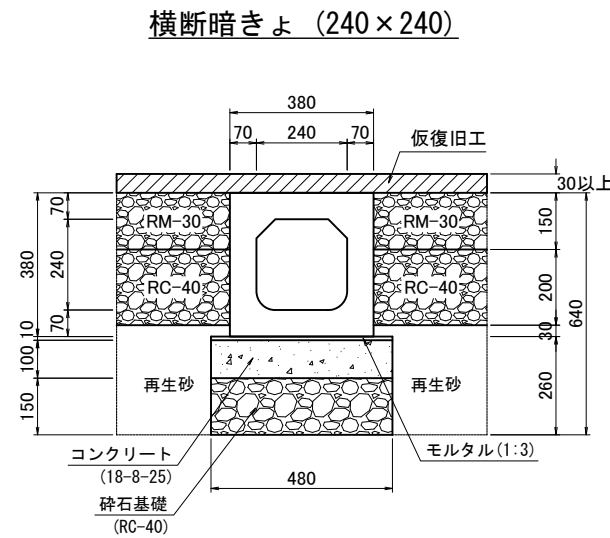
横断側溝

$$S=1/20$$


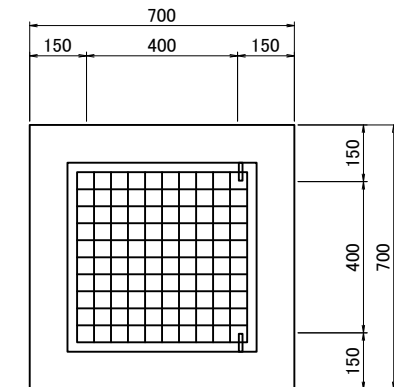
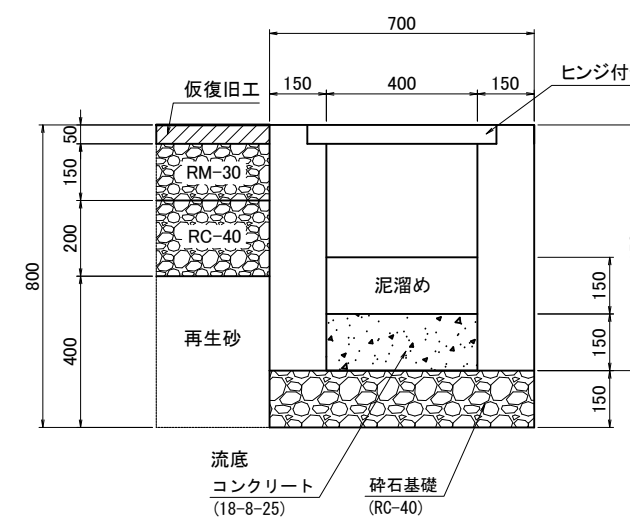
4点ボルト固定式グレーチング



横断暗きよ

$$S=1/20$$


集水ます (400×400×650)

$$S=1/20$$


令和 7 年度			
工事名称	市道3地区11号側溝整備工事		
工事箇所	松戸市六高台六丁目12番地先		
図面種別	排水構造図		
図面番号	全 3 葉の内第 3 号		
縮 尺	図式	内容表示	
松戸市 建設部 道路維持課			

工 程 表

[illegible]